

新国立劇場 開場 20 周年記念 2017/2018 シーズン

夢の裂け目

Yume no Sakeme

作◎井上ひさし 演出◎栗山民也

出演◎段田安則 唯月ふうか 保坂知寿 木場勝己

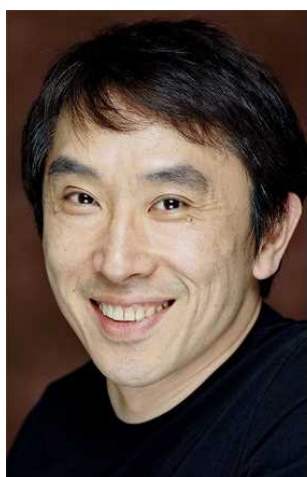
高田聖子 吉沢梨絵 上山竜治 玉置玲央 佐藤 誓

2018年6月4日(月)～24日(日)

新国立劇場 小劇場

井上ひさし流 重喜劇

東京裁判、戦争の真実を問う



段田安則



唯月ふうか



保坂知寿



木場勝己

【4月7日(土)10:00チケット前売り開始 ☎ 新国立劇場ボックスオフィス 03-5352-9999】

写真・資料のご請求、取材のお問い合わせ

◎新国立劇場 制作部演劇 広報担当

TEL: 03-5352-5738 / FAX: 03-5352-5709

◎新国立劇場 制作部演劇 制作担当

TEL: 03-5352-5736

 新国立劇場
NEW NATIONAL THEATRE TOKYO
<http://www.nntt.jac.go.jp>

◎作品について

『夢の裂け目』は、2001年に「時代と記憶」シリーズのひとつとして書き下ろされ、続いて、03年『夢の泪』、06年『夢の痂』と、市井の人々の生活から東京裁判の、そして戦争の真実を問うた「東京裁判三部作」が生まれました。その後、2010年に「人はなぜ戦うのか」をテーマに三部作を一挙連続上演、改めて、風化させてはならない記憶、国家と国民の関係を描き、今新たに「日本人とは」ということを問いかける作品として高い評価を得ました。そして、新国立劇場開場20周年の今シーズン、劇場の財産として継承すべき1本として、本作を上演いたします。今回はキャストをほぼ一新し、歴史的な裁判に巻き込まれてしまった庶民、主人公の紙芝居屋に段田安則を迎えました。笑いと音楽をふんだんに盛り込んだ、深くて面白い井上流・重喜劇、新生『夢の裂け目』の誕生です。

◎あらすじ

昭和21年6月から7月にかけて、奇跡的に焼け残った街、東京・根津の紙芝居屋の親方、天声こと田中留吉に起こった、滑稽で恐ろしい出来事。ある日突然GHQから東京裁判に検察側の証人として出廷を命じられた天声は、民間検事局勤務の川口ミドリから口述書をとられ震えあがる。家中の者を総動員して「極東国際軍事法廷証人心得」を脚本がわりに予行演習が始まる。そのうち熱が入り、家の中が天声や周囲の人間の〈国民としての戦争犯罪を裁く家庭法廷〉といった様相を呈し始める。そして出廷の日。東条英機らの前で大過なく証言を済ませた天声は、東京裁判の持つ構造に重大なカラクリがあることを発見するのだが……。

◎作者プロフィール

井上ひさし (INOUE Hisashi)

1934年山形生まれ。64年よりNHKテレビ『ひょっこりひょうたん島』の台本を共同執筆。69年『日本人のへそ』で演劇界デビュー。72年『手鎖心中』の直木賞を始め、数々の文学・戯曲賞を受賞。81年発表の『吉里吉里人』は日本中に独立国ブームを巻き起こした。小説、戯曲、エッセーの執筆にとどまらず、社会的発言も多く、その活動は広範囲に及んだ。84年劇団こまつ座を旗揚げ。新国立劇場には97年の柿落し公演『紙屋町さくらホテル』以降、「東京裁判三部作」『箱根強羅ホテル』の五作品を書き下ろした。『井上ひさし全芝居』(全7巻)に収録の戯曲は70本に及ぶ。2010年逝去。蔵書をもとに作られた故郷山形県川西町の遅筆堂文庫では、毎年4月に吉里吉里忌を開催している。

◎演出家プロフィール

栗山民也 (KURIYAMA Tamiya)

早稲田大学文学部演劇科卒業。主な演出作品に『GHETTO／ゲットー』『きらめく星座』『海をゆく者』『組曲虐殺』『Thrill me』『ピアフ』『藪原検校』『豚小屋』『フェードル』『アンチゴーン』『シャンハイムーン』『ヘッダ・ガブラー』などがある。紀伊國屋演劇賞、読売演劇大賞最優秀演出家賞、毎日芸術賞千田是也賞、朝日舞台芸術賞、芸術選奨文部科学大臣賞、菊田一夫演劇賞などを受賞。新国立劇場では『今宵限りは…』『ブッダ』『キーン』『夜への長い旅路』『欲望という名の電車』『ピカドン・キジムナー』『ワーニャおじさん』『桜の園』『浮標』『涙の谷、銀河の丘』『世阿彌』『胎内』『喪服の似合うエレクトラ』『箱根強羅ホテル』『母・肝っ玉とその子供たち』『東京裁判三部作』『CLEANSKINS／きれいな肌』『氷屋来たる』『まほろば』『雨』『マニラ瑞穂記』『あわれ彼女は娼婦』『トロイ戦争は起こらない』、オペラ『夕鶴』『蝶々夫人』を演出。著書に『演出家の仕事』(岩波書店刊)。新国立劇場演劇芸術監督を7シーズン務め、また2005年4月から16年3月まで新国立劇場演劇研修所所長を務めた。13年春、紫綬褒章受章。

◎栗山民也からのメッセージ

この『夢の裂け目』の再演は、2010年4月新国立の小劇場において上演された。東京裁判を主題とした三部作の一挙上演の、一作目であった。

その初日の終演後、楽屋でスタッフ、キャスト一同でささやかな乾杯があり、帰宅したのは深夜だった。まもなくして、一本の電話があった。そして、作者である井上ひさしの死を知った。だから、この作品のすべてが強く深い悲しみの記憶となって、今も全身に刻まれている。この作品のカーテンコールで、クルト・ワイルの「マック・ザ・ナイフ」が、歌われる。これは作者の指定で、その曲に「劇場は、夢を見るところ・・・」という劇場賛歌の歌詞が、井上さんによって新たに書かれた。だが、劇中では、夢のことごとくは、裂かれていく。そんな日本人の夢と、その後の日本人の罪、そして責任を綴った物語である。幾度となく、いろいろなことを思い返さねばならないと、歴史を刻んだ大事なモニュメントの前に立つような気分だ。

◎出演者プロフィール

天声こと田中留吉 ◇ 段田安則(だんだ・やすのり)

「劇団夢の遊眠社」出身。舞台映像分野でも幅広く活躍。近年の出演作として、舞台『コペンハーゲン』『遊侠沓掛時次郎』『三婆』『不信～彼女が嘘をつく理由』『ワーニャ伯父さん』『喜劇有頂天一座』『ヘッダ・ガブラー』。ドラマ『64』『石の繭』『真田丸』『遺留捜査』。読売演劇大賞グランプリ・同最優秀男優賞、朝日舞台芸術賞、菊田一夫演劇賞など、受賞多数。新国立劇場では『夜への長い旅路』『櫻の園』『箱根強羅ホテル』『イリュージョン・コミック舞台は夢』『温室』『OPUS/作品』に出演。

田中道子 ◇ 唯月ふうか(ゆづき・ふうか)

第37回ホリプロタレントスカウトキャラバンにて審査員特別賞受賞。『ピーターパン』にて9代目ピーターパンをつとめる。舞台、テレビなどで活躍。最近の舞台に、『女海賊ビアンカ』『アリス・イン・ワンダーランド』『DEATH NOTE THE MUSICAL』『REPAIR』『スウィーニー・トッド』『レ・ミゼラブル』『屋根の上のヴァイオリン弾き』など。

川口みどり ◇ 保坂知寿(ほさか・ちず)

1982年劇団四季入団、『オンディーヌ』『キャッツ』『アスペクト オブ ラヴ』『マンマ・ミーア！』などに出演。2006年退団後も、さまざまな舞台で活躍中。主な出演作に、『秘密はうたう』『地獄のオルフェウス』『エニシング・ゴーズ』『休暇 Holidays』『ヴェローナの二紳士』『これはあなたのもの1943-ウクライナ』『ヤングフランケンシュタイン』『ドッグファイト』『ブロードウェイと銃弾』など。『デュエット』『スーザンを探して』で第34回菊田一夫演劇賞受賞。

清風先生こと加藤未太郎 ◇ 木場勝己(きば・かつみ)

舞台を中心に活動を続け、読売演劇大賞最優秀男優賞、紀伊國屋演劇賞個人賞など受賞多数。映画『駆け込み女と駆け出し男』『日本のいちばん長い日』『家族はつらいよ』『モヒカン故郷へ帰る』、ドラマ『天皇の料理番』『水族館ガール』『小さな巨人』『月と雷』などに出演。主な舞台出演作は『ヘンリー四世』『盲導犬』『最後の精神分析～フロイトvsルイス～』『太鼓たたいて笛ふいて』『きらめく星座』『海辺のカフカ』『鱈々』『ザ・空気』など。新国立劇場では『今宵かぎりは…1928超巴里井主義宣言の夜』『棋人』『子午線の祀り』『マクベス』『ガラスの動物園』『氷屋来たる』『異人の唄-アンティゴネー』『ヘンリー六世』『夢の裂け目』『夢の泪』『やけたトタン屋根の上の猫』『君が人生の時』に出演。

◎公演概要

【タイトル】 夢の裂け目 (Yume no sakeme)

【スタッフ】

作 井上ひさし

演出 栗山民也

音楽 クルト・ヴァイル、宇野誠一郎 / 音楽監督 久米大作 / 美術 石井強司 /
照明 服部 基 / 音響 黒野 尚 / 衣裳 前田文子 / ヘアメイク 佐藤裕子 /
振付 井手茂太 / 歌唱指導 伊藤和美 / 演出助手 北 則昭 / 舞台監督 加藤 高

芸術監督 宮田慶子

【キャスト】

段田安則 唯月ふうか 保坂知寿 木場勝己

高田聖子 吉沢梨絵 上山竜治 玉置玲央 佐藤 誓

【会場】 新国立劇場 小劇場 (京王新線 新宿駅より1駅、「初台駅」中央口直結)

【公演日程】 2018年6月4日(月)～24日(日)

※マンスリープロジェクト「新国立劇場と井上ひさし作品」

6月15日(金)18:30/6月16日(土)11:00

【前売開始】 2018年4月7日(土)10:00～

【料金】 料金: A席6,480円、B席3,240円、Z席1,620円(税込)

【チケット申し込み・お問い合わせ】

新国立劇場ボックスオフィス TEL:03-5352-9999 (10:00～18:00)

新国立劇場Webボックスオフィス <http://pia.jp/nnt/>

* **Z席1,620円** 公演当日10時よりボックスオフィス窓口で販売。1人1枚。電話予約不可。* **当日学生割引** 公演当日残席がある場合、Z席を除く全ての席種について50%割引にて販売。要学生証。電話予約不可。* 新国立劇場では、高齢者割引(65歳以上5%)、障害者割引(20%)、学生割引(5%)、ジュニア割引(中学生以下20%)など各種の割引サービスをご用意しています。

